文責:山香 昭

花の面が、一」の理念はこうだったよみと



やる気と笑顔にあふれた「臼杵市小中学校校長研修会」

8月3日(火)、臼杵市小中学校校長研修会に参加しました。校長会が自主的に行う研修であるので、皆さんやる気に満ちあふれていました。私も校長先生とゆっくりお話しができ、多くのことを学ばせていただきました。このような機会を頂き誠にありがとうございました。

自校の子どもにつけたい力は?

参加された校長先生から(一部抜粋)

自分の思いや考えを発信できる力(相手軸で説明できる力) 聞く力、自ら考え行動する力、読解力、言語力、表現力、 言語能力、人とつながる力(コミュニケーション能力)

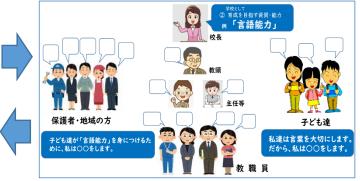
問題発見・解決能力 (新たな課題に対して、自ら考え、人と協力して工夫して粘り強く解決するカ 等)、

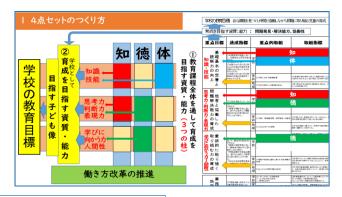
健康・安全・食に関する力(現代的な諸課題に対応) 学びに向かう力、粘り強くやり遂げる力、たくましさ、 人に優しい心豊かな人間力、相手の立場に立って行動する 力、自分で考え、自分で判断し、自ら率先して行動する力

↑校長先生が願う、これらの力(資質・能力)を 子ども達に育成するためには、学校をあげて組織 的、計画的に取り組むことが大切です。また、教職 員だけでなく、地域、保護者と共に、目的を共有し て協働することが有効です。

そのための道具が「学校評価の4点セット」であり、検証・改善の視点となるものが「学校マネジメントの4観点」なのです。

道具は使う物、使いこなす物です。その道具の使い方について、共に考えるのが我々の役割です。これからも、「お役に立つ」教育事務所を目指します。







4点セット。PDCAにかかわり、教値目標については職員、保護強 (VCKと相談175から見直1ていきたいと思いする、ゴールを見据え、 何ですべきかを明確に18次ら2学期以降。学校経営を介でります。

般か一人歩きしないかにいか目的も高微りな概覧 毎月になるようにしていまないもといまして。 美生凝視」を受かいよっなも明日の月は婚期にないまし | 競好価の名はないとすの PDCAの落といえる。落ちまうにまって

山下自分に、1/2を見がきました。 子はにつけていかもみを変する

確保し、子はがまいす。の学校経営を称りているたいと ひかて思ました
あれら関の単いる時でした。 ありからうごいました。



自分の学校の育成したい力は何かも全成戦災か 共有できるわれすることはとても大切だと思います。 戦変記者示しています。今後はこともたらにも伝え、とうしたいる 児童におせていきないです。 ありかけっこさいました。

行の、 1文記 へ 在題へ いいープーへ 至2方~ 生役 へ有信名一 学習指導要領 「恋の通った学校報報のステージ 関し 引行1377、よどせい ハリカー 力 2 芝有1931)ル 学校評価の4点セ マンス・シントの4番

